

1 高知市平和祈念の碑



基本情報

所 在：高知市大原町りょうまスタジアム入口  
 住 所：高知県高知市大原町158  
 (土佐電気鉄道「グランド通」停留場 徒歩10分)  
 連絡先：高知市 総務課 国際平和係 088-823-9955 (直通)  
 建 立 者：高知市  
 建 立 年：平成16年7月4日

碑 文

【表】

PEACE MONUMENT  
 平和祈念の碑  
 高知市

【左】

高知空襲犠牲者名簿を納め、未来に向けて平和思想を継承することを目的に平和祈念碑を設置する。  
 2004年7月4日 高知市  
 デザイン 篠原孝彦  
 題字 中平松鶴

2 高知市平和祈念式



※写真提供 高知市

開催概要 (平成24年度)

歳 事 名：高知市平和祈念式  
 会 場：高知市平和祈念の碑前  
 (土佐電気鉄道「グランド通」停留場 徒歩10分)  
 日 時：平成24年7月4日(水) ※例年7月4日開催  
 参 列 者 数：約80人  
 連 絡 先：高知市 総務課 国際平和係 088-823-9955 (直通)

式 次 第 (平成24年度)

1. 合唱(高知センター合唱団)
2. 黙祷
3. 市長式辞
4. 市議会議長式辞
5. 「平和への思い」作文朗読(高知朗読奉仕者友の会)
6. 献水
7. 献花

式 辞 (平成24年度)

本日ここに、高知空襲の犠牲者のご遺族並びに市民の皆様、また、細木総務委員長をはじめ市議会の皆様方のご参列のもと、第8回高知市平和祈念式を開催するに当たり、高知空襲の犠牲となられました方々に対しまして、謹んで哀悼の意を表します。  
 今から67年前、昭和20年7月4日の大空襲により、約1時間にわたって大量の焼夷弾が投下された市街地は火の海と化し400人以上の尊い命が犠牲となる甚大な被害を受けました。  
 私たちは、空襲の悲惨な体験と、癒えることのないご遺族の方々の悲しみを決して忘れることのないよう、そして、再びあの惨禍を繰り返すことがないように、未来に向けて平和思想を継承するために、ここに「高知市平和祈念の碑」を設置し、高知空襲犠牲者名簿をお納めいたしました。  
 本日、この「平和祈念の碑」前において「第8回高知市平和祈念式」を執り行い、高知空襲の犠牲となられました方々を追悼いたしますとともに、先の大戦から学びとった多くの教訓をあらためて深く心に刻み、ご参列の皆様とともに、戦争や紛争のない平和な世界への願いを発信いたしますことは、大変意義深いことと考えます。  
 高知市では、核廃絶と世界の恒久平和を願う「広島原爆記念日」の8月6日を「高知市平和の日」と定め、毎年8月6日から15日までの期間、「高知市平和の日」記念事業を開催してまいりました。今年は敗戦後の「中国からの引き揚げ」と「高知空襲」をテーマとした平和資料展を企画しております。  
 本日の平和祈念式や「高知市平和の日」記念事業を通じて、市民の皆様へ、戦争の悲惨さや人間の命の尊さ、平和の大切さについて改めて考えていただく契機としていただけることを祈念いたします。  
 最後になりますが、高知空襲の多くの犠牲者の方々のご冥福と、本日ご参列の皆様のご健勝をお祈り申し上げまして、私の式辞といたします。

平成24年7月4日  
 高知市長 岡崎 誠也

3 被爆之碑



基本情報

所在：上岡公民館前  
 住所：高知県香南市野市町上岡  
 (土佐くろしお鉄道 のいち駅 徒歩26分)  
 連絡先：香南市福祉事務所 0887-57-8509  
 建立者：被爆の碑建立発起人 上岡地区民 有志  
 建立年：平成7年8月15日

碑文

【表】

被爆之碑  
 野市町長 木下光明

【裏】

上岡地区は太平洋戦争末期の昭和二十年五月三日米軍B29の爆撃を受け地区民七名地区外一名軍人二名死亡家屋全半壊等多数の被害を受けた戦後五十年を経て再びこのようなことのないように恒久の平和を祈念して被爆の碑を建立する

平成七年(一九九五年)八月十五日  
 被爆の碑建立発起人 一同  
 上岡地区民

説明文

平和への願いと犠牲者への供養の想いを形にし、爆弾が落とされた中心地に建立された祈念碑。裏面には「再びこのようなことのないように恒久の平和を祈念して被爆の碑を建立する」と記されています。

出典：広報こうなん. 2008. 8より

4 平和の碑



基本情報

所在：佐岡小学校前  
 住所：高知県香美市土佐山田町本村355  
 (JR土佐山田駅より ジェイアール四国バス「杉田」下車 徒歩4分)  
 連絡先：個人であり記載せず  
 建立者：佐岡地区民一同  
 建立年：昭和62年4月12日

碑文

【表】

平和の碑

【裏】

太平洋戦争末期の昭和  
 二十年七月二十二日  
 未明に被爆によりこの  
 地卓と周辺において  
 地元民四名と軍人七名  
 の若者が無念の最後を  
 遂ぐ、ここに十一霊の  
 平安を祈り永遠の平和  
 を念願しこの碑を建つ

昭和六十二年四月十二日  
 佐岡地区民一同